

公益財団法人新潟市海洋河川文化財団
2019年度 第1回評議員会議事録（抄本）

1 開催日時

2019年6月19日（水） 10時00分から11時10分まで

2 開催場所

新潟市水族館マリニピア日本海 2階団体休憩室（新潟市中央区西船見町 5932-445）

3 評議員現在数及び定足数

現在数5人、定足数3人

4 出席評議員数 5人

（出席） 青木上 評議員、酒泉佐織 評議員、高桑文夫 評議員、斎藤聖治 評議員、
塚原進 評議員

（欠席） なし

5 出席理事及び監事

（理事） 高橋道映 理事長（代表理事）、小黒和弘 専務理事（代表理事）

（監事） 中澤晃一 監事

6 その他出席者

（事務局） 石田孝 事務局長、加藤治彦 水族館長、野村卓之 展示課長、大和淳 学びのデザイン室長、斎藤淳 管理課長補佐、長谷川聡 企画営業係長、近藤博 参事、工藤隆生 文化政策課係長

7 決議事項

議案第1号 平成30年度事業報告及び決算の承認について

議案第2号 評議員の選任（重任）について

議案第3号 評議員の選任について

議案第4号 理事の選任（重任）について

議案第5号 理事の選任について

議案第6号 監事の選任（重任）について

8 報告事項

職務執行状況の報告事項について

9 議事の経過の要領及びその結果

(1) 出席者の確認及び議長の選出

小黒専務理事が出席者の紹介を行い、配付議案の確認をした。その後、定款並びに評議員会運営規程に基づき青木評議員が互選により議長に選出され、青木議長が開会宣言を行った。

(2) 評議員の出席状況の確認及び議事録署名人の選出

青木議長が、評議員会運営規程に基づき理事へ出席状況の報告を求め、小黒専務理事より定款並びに評議員会運営規程に規定する評議員の過半数の出席を満たしており、本評議員会は有効に成立している旨の説明があった。

議事録署名人は定款並びに評議員会運営規程に基づき青木議長並びに議長の指名により高桑評議員及び塚原評議員とし、議案の確認後、審議に移った。

(3) 議案第1号 平成30事業報告及び決算の承認について

青木議長が上記議案について、理事からの説明を提言した。これを受け、小黒専務理事が事業報告及び決算についての説明を行った。

事業報告は、事業概要・事業内容（公益目的事業：1 海洋・河川文化の普及啓発、調査研究及び保護継承事業(1)海洋・河川文化の普及啓発(2)海洋・河川文化の調査研究(3)海洋・河川文化の保護保全、2 海洋・河川に生息する水生生物とその生息環境の展示及び飼育事業(1)水生生物に関する知識の普及振興、(2)水生生物の収集、飼育、展示、収益事業：1 施設管理に付帯する事業）について説明がされ、決算については、財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、附属明細書、財産目録）に基づき資産、負債、正味財産及び公益認定の財務基準である収支相償、公益目的事業比率（94.5%）を満たしているとの説明がされた。

続いて、監事を代表して中澤監事から業務執行は適正に行われていたこと、財政状態及び会計決算については、財務諸表に適正に表示されていたと報告があった。

説明終了後、本議案に関して、次のとおり質疑応答があった。

(酒泉評議員) 臨時職員の日給アップは非常に良いことだが、臨時職員から正規職員への登用を増やしてもらいたい。5年ごとに指定管理者の選定があり安定的な運営も難しいとは思いますが、ぜひお願いしたい。

(小黒専務) 予算の範囲内で正規職員を増やしていきたい。また、今後も臨時職員の賃金アップなど待遇改善に努めていきたい。

質疑応答を経て、審議の結果、本議案は、出席評議員の満場一致で原案どおり可決承認された。

(4) 議案第2号 評議員の選任（重任）について

青木議長が上記議案について、理事からの説明を提言した。これを受け、小黒専務理事から評議員任期満了に伴い、以下のとおり評議員の重任する旨の提案について説明がなされた。

(重 任)

高桑文夫、斎藤聖治、塚原進

※任期は、2019年6月19日から2022年度に関する定時評議員会までとする。

その後、審議される評議員は退席し、候補者ごとに審議を行い、各候補者ともに出席評議員満場一致で原案どおり可決された。

(5) 議案第3号 評議員の選任について

青木議長が上記議案について、理事からの説明を提言した。これを受け、小黒専務理事から、以下のとおり評議員を選任する旨の提案について説明がなされた。

(選 任)

鈴木倫明、雲尾周、松本まいこ、菊池美和

※任期は、2019年6月19日から2022年度に関する定時評議員会までとする。

その後、候補者ごとに審議を行い、各候補者ともに出席評議員満場一致で原案どおり可決された。

(6) 議案第4号 理事の選任（重任）について

青木議長が上記議案について、理事からの説明を提言した。これを受け、小黒専務理事から理事任期満了に伴い、以下のとおり理事の重任する旨の提案について説明がなされた。

(重 任)

高橋道映、西源二郎、渋谷義裕、山田周

※任期は、2019年6月19日から2020年度に関する定時評議員会までとする。

その後、候補者ごとに審議を行い、各候補者ともに出席評議員満場一致で原案どおり可決された。

(7) 議案第5号 理事の選任について

青木議長が上記議案について、理事からの説明を提言した。これを受け、小黒専務理事から、以下のとおり理事を選任する旨の提案について説明がなされた。

(選 任)

近藤博、小口彩、田村杏奈

※任期は、2019年6月19日から2020年度に関する定時評議員会までとする。

その後、候補者ごとに審議を行い、各候補者ともに出席評議員満場一致で原案どおり可決された。

(8) 議案第6号 監事の選任（重任）について

青木議長が上記議案について、理事からの説明を提言した。これを受け、小黒専務理事から監事任期満了に伴い、以下のとおり監事の重任する旨の提案について説明がなされた。

(重 任)

中澤晃一、山岸誠一

※任期は、2019年6月19日から2022年度に関する定時評議員会までとする。

その後、候補者ごとに審議を行い、各候補者ともに出席評議員満場一致で原案どおり可決された。

(9) 職務執行状況の報告事項について

青木議長が上記報告事項について、理事からの説明を提言した。これを受け、小黒専務理事が次の内容についての報告を行った。

・第1回理事会の報告について

事業報告及び決算の承認、評議員会の開催について、全議案滞りなく可決された。

・平成30年度新潟市水族館の管理運営について

入館者数51万8千人、対前年比7千人減、98.6%。要因としては、6月に上越市立水族館がオープンした影響もあり、夏休み期間が前年より2万3千人減少した。その他の月に関しては好調であった。

入館料収入4億3千万円、対前年比2千万円減、95.5%。入館者の減少により、それに比例して収入も減少した。

・バイカルアザラシの購入について

展示充実及び繁殖目的で悌南北貿易から購入予定。オス1頭、約170万円、検疫等1カ月間、搬入7月予定。顧問弁護士と相談して慎重に進めてきた。

・月次監査（外部）の報告について

毎月、外部から監査をしてもらい適正に会計処理がされている旨の報告を受けている。

説明終了後、本報告に関して、次のとおり質疑応答があった。

(酒泉評議員) バイカルアザラシの繁殖経験は？

(加藤館長) 現在、飼育しているバイカルアザラシは父と娘で、その娘が飼育下で初めて繁殖したものである。

(青木評議員) 昨夜の地震の影響は？

(野村課長) 展示生物、展示水槽ともに特段影響はなかった。

質疑応答を経て、本報告は終了した

以上をもって、全ての議案の審議及び報告を終了したので、議長は11時10分に閉会を宣言した。

上記の議事の経過の要領及びその結果並びに報告事項が正確であることを証するため、議長及び出席した評議員2人は記名押印する。

2019年6月19日

公益財団法人新潟市海洋河川文化財団

評議員会議長 青 木 上

評 議 員 高 桑 文 夫

評 議 員 塚 原 進
